

LGBTQ に関する職場での取り組みを評価する「PRIDE 指標 2021」 最高位「ゴールド」を受賞

ファイザー株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役：原田明久）はこのたび、任意団体 work with Pride が策定する、職場での LGBTQ 等セクシャルマイノリティ（以下「LGBTQ」）に関する取り組み評価指標「PRIDE 指標 2021」で、最高位の「ゴールド」を受賞しました。



■受賞に至った背景となる弊社の取り組み

【制度面など】

- ・会社方針、社員行動指針、社内規程に「人種、国籍、宗教、性別的指向、性自認等のあらゆる差別やハラスメントを許さない」旨を明言し、全社員に周知している
- ・社員行動指針を社外 Web サイトで公開し、多様性を強く尊重する姿勢を明確にしている
- ・2021年4月の人事制度改定において、配偶者の定義に同性パートナーを含め、制度の適用範囲を拡大した
- ・社員の個別相談を受け付けるサポートラインを設けている
- ・管理職研修の受講項目として DEI (Diversity, Equity & Inclusion) を扱っている

【国内外の社内活動など】

- ・LGBTQ 啓発を推進する社内の草の根グループを国内外で展開し、有志社員がボランティアで啓発活動に従事している
- ・「レインボー・アライ・ジャパン」の社内ネットワークを2020年11月に立ち上げ、約700名が参加している
- ・有識者や当事者を招き、オンラインでの社内講演会を定期的実施している
- ・LGBTQ と SOGI に関する基礎知識を学ぶ E-Learning コンテンツを社員に提供している
- ・LGBTQ に関する記事をイントラネットで定期的に公開している
- ・社員が積極的にコミュニケーションできる社内 SNS を展開している
- ・レインボープライドが行われる4月下旬から6月末までを Pride Months とし、会社として啓発について考える期間を設けている
- ・特定非営利活動法人「東京レインボープライド」への協賛を2020年から実施している



「PRIDE 指標」とは

「PRIDE 指標」は、2016年に任意団体「work with pride」が策定した、職場における日本初のLGBTの取組みに関する評価指標で、PRIDEの頭文字に合わせ、以下の5つの項目において評価されます。『work with Pride 2021』特設サイトは[こちら](#)からご覧ください。

Policy: 行動宣言

Representation: 当事者コミュニティ

Inspiration: 啓発活動

Development: 人事制度、プログラム

Engagement/Empowerment: 社会貢献・渉外活動

ファイザー株式会社の「ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン」について

ファイザーでは、「患者さんの生活を大きく変えるブレイクスルーを生み出す」を企業目的に掲げています。この目的を実現するため、私たちはダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン(DEI)の推進を果敢にリードしていきます。性別、年齢、キャリア、ライフスタイル、価値観、心身機能などの、さまざまな「違い」を互いに認め合い、バリア(障壁)があればそれを取り除く支援を行うことで公平性を期します。そして、一人ひとりが持つ多様な個性を尊重し合い、全員が輝け、協力的でインクルーシブな組織・社会・世界の実現のため積極的に取り組んでいます。詳細は[こちら](#)からご覧ください。